

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年8月12日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	京都市	代表者名	門川大作
担当者部署	行財政局	連絡先電話番号	075-222-3050
担当者役職	育成推進係長	担当者氏名	吉田 裕希子
住所	604-8571 京都府京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	庄司 昌彦
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">自治体DXの推進の意義・必要性について、専門的な用語を用いることなく分かりやすく教えていただいた。加えて、他自治体の事例に踊らされないことや、デザイン思考 (利用者が必要としていることを考慮して、サービスデザインする) が重要であり、意識して取り組む必要があることなど、行政への厳しい御指摘をいただくことができた。受講生からも、講演を聞き、「DX推進について、専門知識が高度化・複雑化しているのではなく、目の前の現実に向き合い観察・理解することから始まることが理解できた」や、「組織のトップマネジメントを担う職員から意識を改革しなければ地方自治体のDXは前に進まない」という意見も出ており、マインドセットに資するものであった。
アドバイザーへの要望事項	特にありません

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年8月4日	講演(実地)	有	令和4年7月22日	154
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和4年8月4日	講演 (オンライン)	14時00分	15時50分	
				活動時間 (分)	110
3-2. 派遣場所	会場名	京都御池創生館	最寄駅	烏丸御池	
	所在地	京都市中京区御池通柳馬場東入る東八幡待ち579	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員 (局長級~部長級)、関西広域連合参加自治体職員	82 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本市は令和4年1月に「京都市DX推進のための基本方針」を策定し、DX推進の基本的な考え方や方向性を示し、全庁・全職員が一丸となって取り組んでいるところであり、更にDXを推進するためには、幹部職員がDXがなぜ必要なのかを適切に理解し、知見を深め、実務担当者の企画等を後押しし、支援する風土醸成が必要である。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	幹部職員が自治体DXの必要性を適切に理解し、知見を深め、実務担当者の企画等を後押しし、支援する風土が形成されること	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	自治体DXに関する講演「地方自治体のデジタルトランスフォーメーション」 ・自治体DXの背景 ・DXとは・自治体DXとは ・国の取組 ・データで見る自治体DXの現状 ・事例から考える自治体DX など	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演を通じて、職員のDX推進の知識が深まるとともに、ITに関する知識が必須なのではなく、むしろこれまでの在り方を良い意味で疑う、といった姿勢がDX推進には必要であるという認識がなされるとともに、今後の業務等を進めるうえで、トップマネジメント層の意識改革が必要であるというマインドセットができたと考える。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添アンケート結果参照	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



